



# 審査シート ジェルリフォームコンテスト2024

エントリー番号

3-1-0267-0

タイトル

応募部門：下記よりひとつを選んで●を入れてください

## リフォームで「全館空調」への挑戦

- 戸建て全面
- マンション全面
- リビングダイニング
- キッチン
- サニタリー
- 個室
- 外まわり
- 玄関・ホール
- 個別

### 基本情報

邸名	O様邸			築年数	49年	構造	木造	階建	2階建
該当部分工事費	6,000万円	総工事費	6,000万円	建築確認申請の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				
増築面積	0㎡	減築面積	71.68㎡	居住者	15歳未満 1人	15歳以上65歳未満	2人		
改装面積	234.6㎡	※増築・減築の面積を除く			構成	65歳以上 2人	ベット	無	
建物の履歴 (自宅、中古購入、空き家活用などの情報)				<input checked="" type="checkbox"/> 施主の居宅	35年居住	<input type="checkbox"/> 空き家または中古住宅の活用			
所在地	都道府県	長野県	市町村	飯田市	完成年月日	2023年12月23日			

施主様ご要望：リフォームの動機(140字程度で)

築49年の家に二世帯で暮らすO様は「自分たちのみならず子・孫世代まで=100年先の暮らしまで見据えた住まいを残したい」とご希望。当初新築を検討されていましたが、O様の理想とする「長期的に安心・快適・健康で暮らせる、住宅性能・住環境を考慮した」リフォームプランをご提案。ご予算削減との両立が可能であることもあり、リフォームを決定されました。

プラン決定のポイントと工夫(140字程度で)  
設計・施工の工夫点、住宅価値を向上させた内容など

- 徹底した断熱・気密技術と独自システムにより、リフォームにおいて難易度の高い「全館空調」を実現。24時間快適で健康に過ごせる環境を創出
- 過去に増築された一部を減築し、生活に必要な建物の大きさへ変更。通常の耐震改修に加え基礎を炭素繊維補強で新築同等の耐震性を確保
- エネルギー効率と耐久性の向上で100年先まで継承できる快適な住まいへ住宅価値を高めました

施主様ご感想：満足度など(140字程度で)

家の中の冬の寒さが解消されました。母の血圧の薬が減り、以前は夜間に何度も目が覚めていましたが、今では良質な睡眠が取れるようになり、家族の生活リズムが向上しました。多くの親戚が集まっても快適に過ごせる環境が整い、安心して暮らせる家になりました。健康面でも住環境面でも、家族全員がとても満足しています。

性能向上の特性 (複数選択可)

- 劣化対策
- 耐震性
- 維持管理
- 可変性
- 省エネ
- バリアフリー

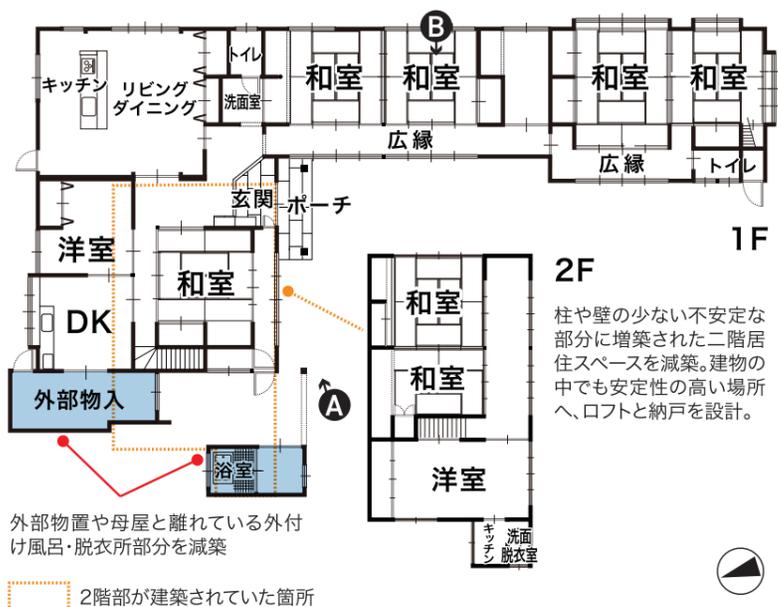
選択した性能向上の特性で特に配慮した点(50字程度で)

既存構造との調和が課題になる全館空調。配管確保のための綿密な設計、断熱・気密工事における技術力と専門知識を駆使し、独自の空調システムを実現

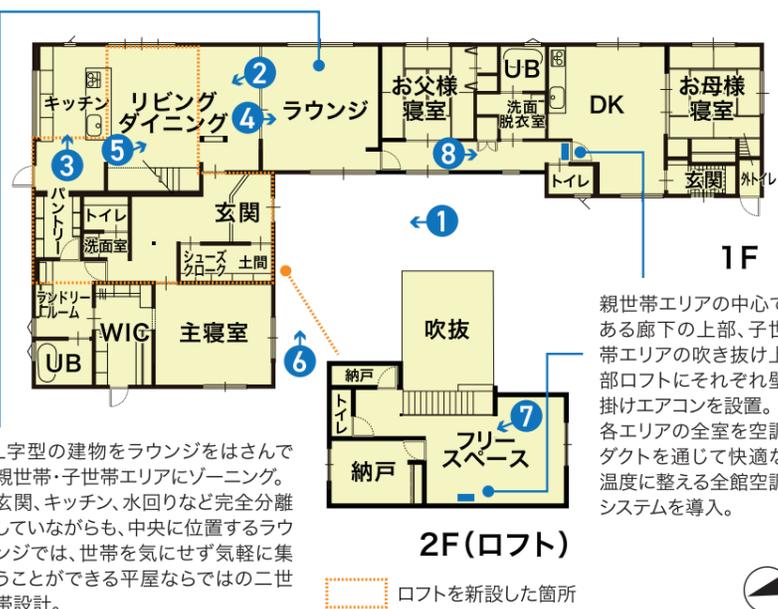
性能向上で、準拠・参考にした数値 (性能表示の等級など)

(※わかれば改修前の性能数値と改修後の性能数値を記入)

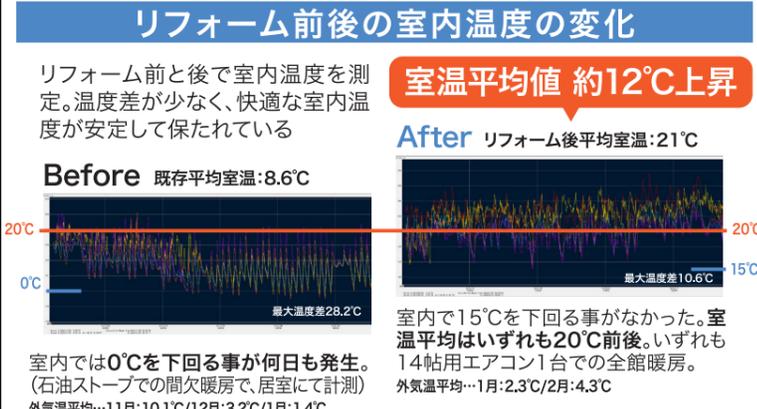
UA値2.00⇒0.39 C値⇒1.05  
上部構造評点 0.25→1.52



### リフォーム後の平面図



### リフォーム後の写真 (作品テーマ、工事内容が明確に分る内容の写真。写真4枚程度)



### オリジナル全館空調

通常5-6台のエアコンが必要な規模の約70坪の木造住宅。既存構造に配慮した効率的な配管設計と高性能な断熱・気密工事により、2世帯に1台ずつ設けた家庭用エアコンでそれぞれの生活エリアを快適な室温で過ごせる住まいを実現

8 親世代エアコン ラウンジからの廊下に配置

### 気密 C値 1.05cm<sup>2</sup>/m<sup>2</sup>

精密な気密工事を行い、C値は面積234.6㎡の広さをもった建物のリフォームでありながら1.05まで向上。

### 断熱 UA値:0.39W/㎡・k (等級6)

床壁天井にフル断熱施工。開口部のサッシを断熱性の高い樹脂サッシへ取り替え。2.00だったUA値は0.39まで向上し断熱等級1から6へ。